

これから「日本人」という文章を朗読します。

にほんじん  
日本人

ジャパニーズ・スマイルという言葉がある。日本人は、よくわけのわからな  
い笑いをするとと言われる。外国人はうす気味悪く思い、これについて悪口を言  
うが、それは日本人の氣質を知らないからである。

日本人は、昔からよい悪いという判断を直接にはっきりと言うことを避け  
る。相手の立場を考えて、その人を傷つけることを恐れるからである。

日本人は、いつも相手の立場を考えて、ものを言う。英語では自分の答えが  
肯定の時は‘Yes’、否定の時は‘No’と言うが、日本語の「はい」や「いい  
え」は相手の問い方を重んじる。例えば、「行きませんか。」と聞かれた時は、  
「はい、行きません。」とか「いいえ、行きます。」と答える。行かないこと  
を相手が予想して聞いていると考えるからである。

人に物をあげる時でも、「つまらない物ですが」と言う。人を呼んでごちそ  
うする時も、「何もありませんが」と言う。理論的には「つまらない物をもらっ  
ても仕方がない」、「ない物は食べられない」と考えられる。しかし、日本人  
は自分で自分の物を「よい物」とか「立派な物」などとは言わない。それは、  
自分の考え方を相手に押しつけることを避けたいからである。

日本人の表現は、このように、いつも複雑な日本人の心理を反映している。

これで朗読を終わります。ご清聴ありがとうございました。

現在開始朗誦一篇名為『日本人』的文章。

## 日本人

日本人有句說話叫 japanese smile。有些人會說日本人經常會無緣無故笑起來，令有些外國人覺得不可捉摸，並因此說日本人的壞話。這些都是因為他們不理解日本人的性格所致的。

日本人一直以來都會迴避直截了當地否定別人。他們會為對方著想，深恐會傷害到別人。

日本人經常站在對方的立場來說話。說英語時，如果答案是肯定的話會說『yes』；而否定的話則說『no』。不過日語的『是』或『否』卻是用來尊敬對方的答案而設的。例如：問『不去嗎？』時，答案會是：『是的，不去』或『不是，去的』。這種答問方式是因為回答者考慮到發問者用否定形式來發問，因此他們在回答時會用是的，不去來肯定；不是，去的來否定發問者的問題。

另外，日本人在送禮時也是這樣，他們會說：『只是一些沒用的東西……』；在邀請別人來吃飯時也會說：『沒有東西可吃……』。理論上來說『沒用的東西送人也沒用』、『沒有菜的話便無法吃』，但日本人這樣說其實是因為他們不會自己稱讚自己的東西很好或高級。這種做法也是為了避免把自己的想法強加於人而出現的。

就這樣，日本人的表達方式常常反映出日本人複雜的心理。朗誦到此為止。

謝謝各位收聽。